

13:40-14:40

たかがカビ、されどカビ ～生衛業のカビ問題と防カビ対策～



身の回りには多様なカビがいます。そのカビは普段気にすることはないですが、一旦発生すると退治に苦慮します。とりわけ生衛業に関わるカビ問題は多いことから、カビによる被害を例示し、またどうすれば防げるか、具体的な対応についてお話しします。

たかとり こうすけ
NPO法人カビ相談センター 理事長 **高鳥 浩介** 氏

PROFILE

新潟県糸魚川市出身。東京農工大学大学院修了、財団法人で生活衛生分野のカビ問題を業務とする。平成6年国立衛生試験所（現国立医薬品食品衛生研究所）衛生微生物部に勤務。室長、部長の間にカビに関する行政研究を行う。食品安全委員会委員、厚生労働省、文部科学省、国土交通省、経済産業省、文化庁で関連委員を務める。生衛業と関わるカビ問題を業とし、平成20年1月から現職。

14:50-15:50

生活衛生同業組合の組織と活動 ～組合活性化と国民生活～



生活衛生同業組合の成り立ち、目的・理念と目指すところ、組合の存在意義、組合活動の課題と今後期待される活動の方向並びに消費者・利用者に信頼される事業経営と各生衛業の連携など生衛業を取り巻く最近の状況等について解説し、組合活動について考えます。

こみやま たけひこ
(公財)全国生活衛生営業指導センター 専務理事 **小宮山 健彦**

PROFILE

東京都出身。厚生労働省勤務を経て、平成15年7月から現職。（一社）全国生活衛生同業組合中央会専務理事、元厚生科学審議会生活衛生適正化分科会専門委員。公衆衛生、生活衛生の行政経験者として、全国各地で講演会や研修会活動を実施。

(申込書をFAXしてください)

生衛業経営セミナー（新潟会場）参加申込書

(公財)新潟県生活衛生営業指導センター

Fax: 025-378-2545

(公財)全国生活衛生営業指導センター研修部

Fax: 03-5777-0342

(ふりがな) 参加者氏名												
貴社名 (商号・屋号)												
TEL・FAX												
ご住所												
営業されている業種等につけてください。	1 すし商	2 麺類飲食業	3 社交飲食業	1 すし商	2 麺類飲食業	3 社交飲食業	4 料理	5 食肉	6 理容	4 料理	5 食肉	6 理容
	7 美容業	8 興行	9 旅館ホテル	7 美容業	8 興行	9 旅館ホテル	10 公衆浴場業	11 クリーニング		10 公衆浴場業	11 クリーニング	
	12 その他()			12 その他()								

(注) 申込書に記入いただいた事項は、経営セミナーの目的のみに使用します。